

アクリルガッシュで描く

アイデアスケッチを起こしたら、

アイデアスケッチも細かな所までは描かない、

細部は描くものの方向性が頭の中で整理できていれば本紙に描き込むようにして

本紙へ

- ・ 下書きは最小限にする。上から色を置いた時に消えるかも、と考えて必要な所だけ描く。
- ・ 塗る順番を考えておく
- ・ 色を作る、必要な量を。大きな面積になる場合は多めに作ること。
- ・ 絵の具を塗っていく、大きな面積の部分を思いきって塗る。筆は太い目または大きめの平筆など。
失敗しても上から重ねられる。紙の上で色を確かめるつもりくらいで。
- ・ 下書きが消えたら、ガッシュが乾いてからまた描く
- ・ 基本的には明るい色からだが、塗り重ねがきくので暗い色からでもかまわない。
- ・ 丁寧に塗り分けをしようと思わない。下地(バック)を塗ってその上にどんどん重ねていくように描き込む。
- ・ 画板やカルトンが汚れても気にしない。画面の端は外へはみ出るくらいの勢いで塗るつもりで。
どうしても気になるなら、新聞紙などを各自で用意して下に敷く。
- ・ 一通り画面を塗り終えたら、細部の描写にかかる。
- ・ 画面の中で一番大切な部分をまず仕上げていくように。筆は太い細いを使い分けて。